

# 20億円もの4年制大学補助金 市民は認めない



江原一雄の市議会報告

# 武雄市民報

日本共産党武雄市委員会  
武雄市武雄町大字武雄4092-1  
電話(23)1493  
武雄市議会議員 江原一雄  
武雄市山内町大字大野6772  
携帯090-2084-6402  
生活相談はお気軽に、相談ください

JCP 武雄 検索

スクープ連発  
しんぶん 赤旗  
日刊●月 3497円  
日曜版●月 990円

## 3月定例市議会報告

武雄市議会の3月定例市議会は、3月3日から25日まで開催されました。R7年度一般会計の総額は308億3667万9千円です。

大きな問題は、新大学建設予定の補助金に19億5千万円予算措置です。この間の経過は、学校法人旭学園の拙速なスケジュールと小松市長の独断専行が浮き彫りで市民は認められませんでした。

### 今年8月文科省の大学設置 審議会の「認可」が条件

武雄市は、学校法人旭学園が文部科学省の大学設置・学校法人審議会に申請している「武雄アジア大学」が認可されるのを条件に19億5千万円（県補助金6億5千万円も含む）の予算と武雄市の1等地の土地の提供は市民の声を無視しています。

### 大学開設の延期や学部新学 長予定者の変更など大学側の 拙速には驚き

当初、学校法人旭学園は、R7年4月に新大学開設を予定していました。しかし、あまりにも拙速さが浮き彫りとなり、R8年4月開設の予定で現在進行していますが、文部科学省の大学設置・学校法人審議会が認可されるのか、まだ不明です。

R5年2月の全員協議会の資料からは、学校法人旭学園は、佐賀女子短期大学の既存コースの一部を男女共学化し、4年制



NHK テレビより



NHK テレビより

**補助金だよりでいいのか**  
学校法人旭学園が運営している佐賀女子短期大学の地域みらい学科は、「地域から世界へ」人材を育成されています。武雄アジア大学と同じですから、同校に併設で申請されるのが早道ではないでしょうか。総事業費30億円のうち、自己資金より多い市民県民の税金約20億円を補助金に頼っているのです。武雄市への新大学誘致は中止を求めます。

への理解を深める大学にふさわしい人材を得ることができた」とのべておられますが、驚きです、学校法人旭学園の拙速さが露呈している。



国道35号線西谷峠S字カーブ開通(令和6年12月10日)



開通後の夜のS字カーブ

国道35号線山内町西谷峠のS字カーブ  
28年かかって開通（一部歩道が未改修）  
夜間照明が安全のため必要との声



現在の佐賀女子短期大学(佐賀市本庄町)

令和7年度武雄市一般会計予算に反対の討論に立つ江原議員

江原議員、令和7年度武雄市一般会計予算を定めることに反対の討論を申し上げます。当初予算は歳入歳出総額308億3667万9千円と前年比16.8%増の予算となっています。

給食費の保護者負担約2000万円軽減予算継続

市長は、3月3日、3月定例会初日、市長提案事項説明で、物価高騰による保護者負担を軽減するため、給食費の補助を継続するとして昨年度同様、給食費増額分の半額を補助する1912万7千円を計上し保護者負担の軽減予算となっています。しかし、5点について支出に問題ありとして反対の理由を申し上げます。



STS サガテレビから



国道34号線から見る東川登町袴野地区地滑り

反対の理由の第1は、2款2項1目の18節大学施設等整備事業費補助金19億809万6千円の支出に反対です。

R4年12月1日学校法人旭学園から、小松市長に4年制大学を武雄市に建設したい旨の要請をされた。市長の独断専行に対してR5年2月13日に市議会全員協議会が招集されました。ようやく市民の知るところとなりました。

この2年の間に、学校法人旭学園からの説明で、R7年4月に新大学開設を予定されていました。1年先延ばしとなり、学部の変更や新学長予定者の変更など拙速さが露呈しています。

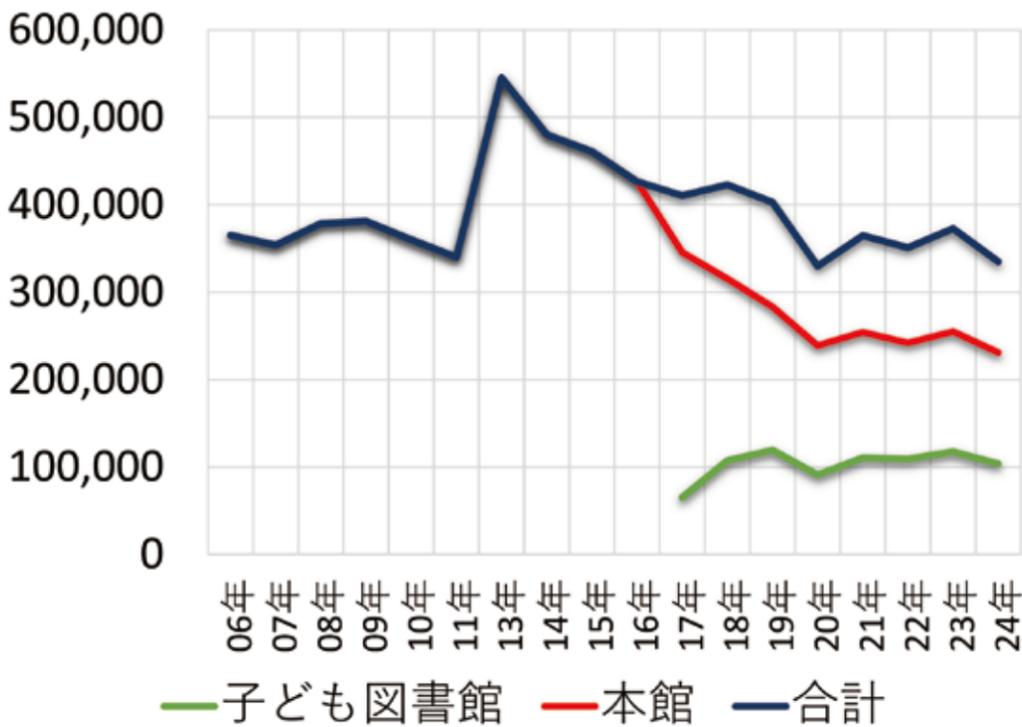
総事業費30億円のうち自己資金より多い市民県民の税金約20億円を補助金に頼っているのですから開学後定員割れしたらもう資金計画が成り立たない財政計画ではないでしょうか(左上写真)、武雄市への新大学誘致は中止することを求めるものです。

反対の理由の第2は、2款2項1目の14節袴野地区地すべり法面对策工事の5億3100万円の支出に反対です。R4年3月2日と4月12日に起った東川登町袴野地区の新工業団地予定地の上部の山の法面が崩壊しました。(左の写真)その復旧費は工業団地売買価格に上乗せすべきと要求しましたが、災害対策費で工事を進めるとして8億6200万円計上されています。R4年3月2日と4月12日に起った東川登町袴野地区の新工業団地予定地の上部の山の法面が崩壊しました。(左の写真)その復旧費は工業団地売買価格に上乗せすべきと要求しましたが、災害対策費で工事を進めるとして8億6200万円計上されています。R4年3月2日と4月12日に起った東川登町袴野地区の新工業団地予定地の上部の山の法面が崩壊しました。(左の写真)その復旧費は工業団地売買価格に上乗せすべきと要求しましたが、災害対策費で工事を進めるとして8億6200万円計上されています。R4年3月2日と4月12日に起った東川登町袴野地区の新工業団地予定地の上部の山の法面が崩壊しました。(左の写真)その復旧費は工業団地売買価格に上乗せすべきと要求しましたが、災害対策費で工事を進めるとして8億6200万円計上されています。

R4年3月2日と4月12日に起った東川登町袴野地区の新工業団地予定地の上部の山の法面が崩壊しました。(左の写真)その復旧費は工業団地売買価格に上乗せすべきと要求しましたが、災害対策費で工事を進めるとして8億6200万円計上されています。R4年3月2日と4月12日に起った東川登町袴野地区の新工業団地予定地の上部の山の法面が崩壊しました。(左の写真)その復旧費は工業団地売買価格に上乗せすべきと要求しましたが、災害対策費で工事を進めるとして8億6200万円計上されています。R4年3月2日と4月12日に起った東川登町袴野地区の新工業団地予定地の上部の山の法面が崩壊しました。(左の写真)その復旧費は工業団地売買価格に上乗せすべきと要求しましたが、災害対策費で工事を進めるとして8億6200万円計上されています。

反対の理由の第3は、3款3項1目の12節放課後児童クラブ運営業務委託料2億2821万8千円の支出に反対です。R6年6月定例議会に提出された武雄市一般会計第2回補正予算の債務負担行為に放課後児童クラブ運営業務委託料(R7年から9年度分)7億7607万3千円が計上されました。突然の債務負担行為に驚きました。同じように学童保育に携わっている方々も突然の市の取り組みに驚いておられます。現場の声にこたえる対応が求められています。民間委託は中止を求めるものです。反対の理由の第4は、10款1項3目の報償費、委託料、使用料及び賃借料の官民一体型学校に係る費用1345万4千円の支出に反対です。「武雄市では、花まる学習会と武雄市、武雄市教育委員会の連携協定に基づき平成27年度から公教育に民間の活力やノウハウを取り入れた官民一体型学校の取組を推進しています。今年度(令和6年度)をもって、この協定期間10年間が満了」と説明されています。本来R7年度以降中止すべきです。これまで官民一体型学校はなまる教育に投資した費用は1億3635万6956円にも及んでいます。R7年度にも1345万4千円計上されていますから合計1億4981万956円となります。前市長が独断で進めたこの教育方針はただちに中止し撤回を求めるものです。反対の理由の第5は、10款4項4目の12節図書館・歴史資料館指定管理料1億8899万3千円の支出に反対です。前市長が独断で進めた民間委託の影響は図書館貸出冊数(グラフ図)が示しています。貸出冊数が図書館の本館H29年度とR5年度と比較してコロナ化としても落ち込みが大きくなっています。さらに、歳入の行政財産目的外使用料のなかの図書館本館子ども図書館に係るエンタラントも図書館にスペースを確保されている面積509平方メートルに対して現在448万255円を徴収されていますが、365日営業日時であり、文化会館の食堂が廃止されたことでの参考になりませんが、減額対象から外して100%の896万510円を徴収すべきであります。以上、問題ありとして令和7年度武雄市一般会計予算を定めることに反対の討論とします。

武雄市図書館貸出冊数



貸出冊数が図書館の本館H29年度とR5年度と比較してコロナ化としても落ち込みが大きくなっています。さらに、歳入の行政財産目的外使用料のなかの図書館本館子ども図書館に係るエンタラントも図書館にスペースを確保されている面積509平方メートルに対して現在448万255円を徴収されていますが、365日営業日時であり、文化会館の食堂が廃止されたことでの参考になりませんが、減額対象から外して100%の896万510円を徴収すべきであります。

以上、問題ありとして令和7年度武雄市一般会計予算を定めることに反対の討論とします。